令和９年度入学

岐阜大学工学部
3 年 次 編 入 学
学 生 募 集 要 項

● 推　薦　選　抜

● 一　般　選　抜

令和８年４月

MAKE NEW STANDARDS.
東海国立大学機構

岐阜大学

目　次

1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

2. 募集人員・・・2

3. 入試の種類及び入試日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

4. 出願資格・・・3

5. 障害等のある者の出願にあたっての事前相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

6. 出願手続・・・6

7. 入試方法・・12

8. 合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

9. 入学手続・・16

10. 授業料・・・16

11. 検定料返還に関しての留意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

12. 大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除・・・・・・・・・・・・・・・・・17

13. 個人成績の開示内容及び請求方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

14. 入試統計及び過去問題の請求方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

15. 個人情報の取扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

16. 岐阜大学工学部案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

17. 既修得単位の認定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

18. その他の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

19. 試験場への案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

願書は、必ず志願者本人が記入してください。
問い合わせは、原則として志願者本人がするようにしてください。

1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）

教育目的

工学部では、社会、自然、文化等に対する深い見識、優れた感性及び健全な心を養います。同時に、専門特化型から幅広い総合型まで、多様な個性に合った能力を育みます。これにより、人間性豊かで創造力に富んだ技術者の育成を目指します。

求める学生像

高等専門学校や短期大学の卒業者などで、より高い専門教育を受けようとする者の学習意欲に応えるとともに、多様な背景を持つ学生の個性に合った進路の選択の機会を与えるために、以下の資質を備えた学生を求めています。

① これまでに学んだ専門科目をより深く極めようとする意欲
② 先端的工学分野を究めようとする意欲
③ 専門教育を受けるに必要な基礎学力
④ 自然現象、社会現象などへの知的好奇心
⑤ 人間社会に貢献する意欲

入学者選抜の基本方針

＜推薦選抜＞

面接（口頭試問を含む。推薦書及び志望理由書は参考資料とする。）により意欲や知的好奇心を、成績証明書（調査書を含む。）により基礎学力を評価し、総合的に合否を判定します。配点は、本募集要項を参照ください。

＜一般選抜＞

学力試験により基礎学力を、面接（口頭試問を含む。成績証明書は参考資料とする。）により意欲や知的好奇心を評価し、総合的に合否を判定します。配点は、本募集要項を参照ください。

学部学科の入試における特色

学力試験と面接を通じて、基礎学力、学習意欲、人物を総合的に評価します。

2. 募集人員

学科	コース	入学定員	募集人員	
			推薦選抜	一般選抜
社会基盤工学科	環境・防災デザインコース	10	5	5
機械工学科	機械コース	10	5	5
	知能機械コース			
化学・生命工学科	物質化学コース	2	1	1
	生命化学コース			
電気電子・情報工学科	電気電子コース	8	1	2
	情報コース		2	1
	応用物理コース		1	1
計		30	15	15

3. 入試の種類及び入試日程

入学者選抜試験は、推薦選抜及び一般選抜の 2 種類の方法で行います。

推薦選抜

試験日	試験内容	試験時間	試験場所
令和8年5月16日（土）	面接	10時00分～	岐阜大学工学部 (22ページ案内図参照)

一般選抜

試験日	試験内容		試験時間	試験場所
令和8年6月13日（土）	学力試験	数学	9時30分～10時20分	岐阜大学工学部 (22ページ案内図参照)
		専門	10時45分～12時05分	
	面接		13時～	

4. 出願資格

推薦選抜

令和９年３月に日本の高等専門学校または短期大学の下記表に該当する学科を卒業見込みの者。

※下記に該当する学科であるか疑問がある場合は、出願前に岐阜大学工学部学務係に問い合わせてください。問い合わせがない場合は、出願書類を受理できない場合もあります。

※下記に該当する学科であっても、必ず本学部 HP 等で出願希望コースの概要をご確認ください。

※**成績証明書の得点が配点の 80%未満の者は、合否判定基準により合格対象としません。**あらかじめ成績証明書を採点・換算し（本募集要項のＰ12-13 を参照）、**出願資格があることをご確認ください。**

※なお、高等学校卒業程度認定試験を経て短期大学を卒業見込みの者は、推薦選抜ではなく、一般選抜で出願してください。

≪推薦基準≫

❶人物及び学力が優秀であり、在籍学校等の長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。なお、同一人を他大学と重複して推薦することはできません。

❷同一高等専門学校若しくは同一短期大学からの推薦者数の上限は、表中の数字のとおりです。

本学部の学科	本学部のコース（推薦者数の上限）	高等専門学校または短期大学での学科例及び主な学習内容
社会基盤工学科	環境・防災デザインコース（1）	社会基盤工学科、土木工学科、環境都市工学科、都市システム工学科、土木建築工学科など インフラの整備、維持管理、防災や地球環境、自然環境との共生や保全などを学ぶ社会基盤系の学科・コースであり、具体的には社会基盤工学の基礎（構造力学、土質力学、水理学、材料・コンクリート工学、土木計画学、環境衛生工学）を修得するカリキュラムを備える学科・コース
機械工学科	機械コース（3）	機械工学科、機械システム工学科、機械電子（電気）工学科、航空工学科、総合システム工学科（関連コース）など 機械工学（材料力学・機械力学・熱力学・流体力学）を修得するカリキュラムを備える学科・コース
	知能機械コース（3）	機械工学科、機械システム工学科、機械電気（電子）工学科、電子制御工学科、ものづくり工学科、産業システム工学科など 機械工学（材料力学・機械力学・熱工学・流体力学）を修得するカリキュラムを備える学科・コース ※プログラミング・制御工学を教育していることが望ましい。

本学部の学科	本学部のコース （推薦者数の上限）	高等専門学校または短期大学での学科例及び 主な学習内容
化学・生命工学科	物質化学コース (1)	物質工学科、物質化学工学科、生物応用化学科、応用化学科、物質環境工学科など 化学（物理化学・無機化学・有機化学）を修得するカリキュラムを備える応用化学系の学科・コース
	生命化学コース (1)	物質工学科、物質化学工学科、応用化学科、生命工学科、生物工学科、生物生産技術工学科、生物資源工学科など 化学、生命科学、バイオテクノロジー、創薬科学に関する教育をしている学科・コース
電気電子・情報工学科	電気電子コース (3)	電気（電子）工学科、電気（電子）情報学科、電子制御工学科、情報通信工学科、情報処理工学科、電気システム工学科、総合システム工学科（関連コース）など 電磁気学、電気回路学、電子回路学を主要科目として習得するカリキュラムを備える学科・コース
	情報コース (2)	情報工学科、電気（電子）工学科、電気（電子）情報学科、制御情報工学科、情報システム工学科、総合システム工学科（関連コース)、メディア情報工学科など コンピュータプログラミング、アルゴリズムを単なるスキルとしてではなく、数学、論理代数などから体系的に学ぶ情報系の学科・コース
	応用物理コース (1)	電気（電子）工学科、電気（電子）情報学科、電子制御工学科、システム制御工学科、物質工学科、材料工学科など 物理（本コース1年次の「力学」「電磁気学基礎」に相当する内容)、微積分、線形代数、常微分方程式を習得するカリキュラムを備える学科・コース

一般選抜

①高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

②短期大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

③日本の専修学校の特定専門課程を卒業した者。なお、令和8年4月1日より前に専修学校の専門課程に入学した者については、なお従前の例による。

④大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者

⑤高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科の課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

⑥大学に2年以上（休学期間を除く）在学し、62単位以上を修得した者及び令和9年3月修得見込みの者（令和9年3月をもって2年間在学となる者を含む）

ただし、必要在学期間及び単位数は同一大学在学中においてに限る。

なお、62 単位を修得見込みの者が、令和 9 年 3 月までに修得できなかった場合は、合格を取り消す。

⑦学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和 9 年 3 月までに授与される見込みの者

⑧外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者

⑨外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程をわが国において修了した者（学校教育法第 90 条第 1 項に規定する者に限る）

※ただし、本学工学部に在籍中の者の出願は認めない。

5. 障害等のある者の出願にあたっての事前相談

本学では、障害等のある志願者が、受験上不利となることがないよう必要な配慮を行っており、そのための相談を次のとおり受け付けています。相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。

なお、事前相談は受験に関して、よりよい方法及び在り方を模索するためのもので、入試結果の判定において不利になることはありません。

また、入学後の修学に関して相談を希望する方は、工学部学務係へ問い合わせてください。

(1) 相談の期限

推薦選抜　令和 8 年 4 月 17 日（金）まで

一般選抜　令和 8 年 5 月 15 日（金）まで

（注）　日常生活においては、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から受験上の配慮として申請が必要です。

(2) 相談の方法

本学所定の用紙「障害者等受験上の配慮申請書」に医師の診断書及び障害者手帳（写し・該当者のみ）を添付し、工学部学務係に提出してください。

なお、必要な場合には、志願者または関係者との面談等を行うことがあります。

(3)本学所定の用紙の請求方法

用紙は、岐阜大学のホームページ〈入試案内〉からダウンロードすることができます。

郵便で用紙を請求する場合は、封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし、110 円分の切手を貼った返信用封筒（長形 3 号封筒（縦 23.5cm × 横 12.0cm））を同封し、以下の〈請求先〉に送付してください。

※同封の返信用封筒には、あなたの住所、郵便番号、氏名（宛名）を明記してください。

返信用封筒は折りたたんで構いません。

〈請求先〉

〒501－1193　岐阜市柳戸１番１　岐阜大学工学部学務係

ＴＥＬ　058－293－2371／2745

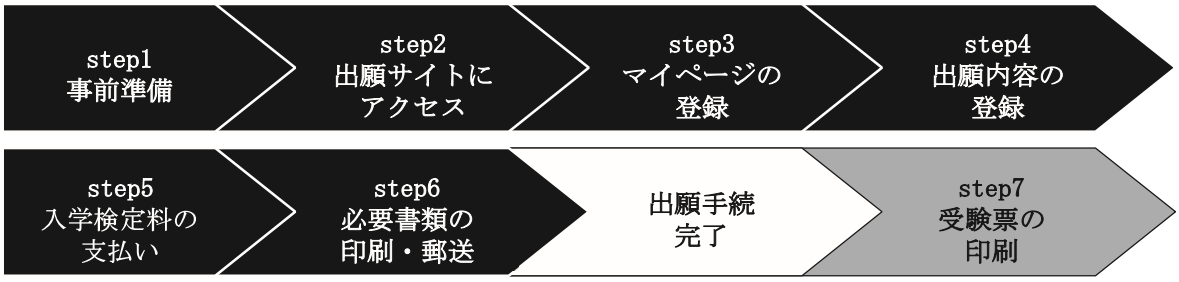
(4)相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急問い合わせてください。

6. 出願手続

⑴ 出願手続の流れ

共通（推薦選抜、一般選抜）



出願手続は、インターネット出願サイト（e-apply）で出願内容の登録・入学検定料の支払いを行った後、願書受付期間内に出願に必要な書類を**簡易書留速達**で郵送していただくことにより、完了します（step 1 ～ step 6 ）。ただし、願書受付期間内に出願書類を郵送しない場合や、出願書類に不備がある場合、出願は受理されません。

各手続方法の詳細については、本学工学部のホームページ（https://www.eng.gifu-u.ac.jp）＞入学・進学希望の方へ＞入試情報（学部）＞ 3 年次編入学入試の「インターネット出願の流れ」及び「事前準備」等をご参照いただき、それに従って出願手続を進めてください。

また出願手続完了後及び本学部にて出願受理後、各自で受験票の印刷（step7）を行い、試験当日必ず持参してください。

⑵出願手続に関する各期間

【 インターネット出願サイト登録期間及び検定料支払い期間】

推薦選抜

令和 8 年 5 月 1 日（金）～ 5 月 8 日（金）

一般選抜

令和 8 年 6 月 2 日（火）～ 6 月 4 日（木）

インターネット出願サイト登録期間及び検定料支払い期間の開始・終了時刻の詳細は、本学工学部のホームページ＞入学・進学希望の方へ＞入試情報（学部）＞ 3 年次編入学入試にて確認してください。

【願書受付期間】

推薦選抜

令和 8 年 5 月 1 日（金）～ 5 月 8 日（金）消印有効

一般選抜

令和 8 年 6 月 2 日（火）～ 6 月 4 日（木）消印有効

期限までに到着するように郵送してください。

ただし、願書受付期間後に本学部に到着したものについては、各々の**期限日**までの消印のある「**簡易書留速達**」に限り受理しますが、それ以外は受け取りません。

⑶ 入学検定料の支払い

共通（推薦選抜、 一般選抜）

入学検定料　30,000 円

・ インターネット出願サイトにて出願内容の登録後、入学検定料の支払いを行ってください。支払い手続については「インターネット出願の流れ（step 4 、step 5 ）」をご参照ください。

振込手数料はご負担願います。

【注意事項】

・いったん領収した検定料は原則として返還できませんのでご注意ください。

・ 出身学校において、日本政府（文部科学省）国費留学生として奨学金を受給している者も、検定料を振込んでください。（本学の入学者選抜に合格し、入学することを前提とした奨学金の延長申請をする者は、延長が決定した場合、本学へ入学した後に検定料を返還しますので、決定通知書を添えて工学部学務係へ申し出てください。）

⑷　出願書類提出方法

共通（推薦選抜、 一般選抜）

①郵送に限ります（持込み不可）。

②インターネット出願サイトから A4 用紙、拡大縮小なし、カラー印刷した「出願書類提出用宛名シート」を角形２号（A4 サイズ）の封筒に貼付し、出願書類一式を入れ、郵便局の窓口で「**簡易書留速達**」として郵送してください。角形２号（A4 サイズ）の封筒はご負担願います。

郵便局の窓口で受け取った簡易書留速達の受領書は、出願したことを証明する重要な書類となりますので、大切に保管しておいてください。

③高等専門学校等から複数の願書をまとめて送る際は、個人ごとに「出願書類提出用宛名シート」を貼付した封筒に入れ、封をした上で、岐阜大学工学部学務係あてに送ってください。

④出願書類受付後は、記載内容の変更は認めません。出願書類に不備がある場合、出願を受理できません。また、一度受理した出願書類及び一旦領収した検定料は原則として返還できません。

⑤出願書類等郵送先

〒501－1193　岐阜市柳戸１番１
岐阜大学工学部学務係
TEL　058－293－2371 ／ 2745

(5)受験票の印刷

共通（推薦選抜、 一般選抜）

試験当日、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

出願手続完了後（step 1 ～ step 6 ）及び本学部にて出願受理後、受験票がインターネット出願サイト上で発行され、印刷ができるようになります。(step 7)

受験票印刷が可能になりましたら、出願時に登録したメールアドレスあてに通知しますので、各自インターネット出願サイトのマイページにアクセス＞受験票をダウンロード＞ A4 用紙、拡大縮小なし、片面印刷をしてください。

※大規模災害・感染症等により、学力試験の実施方法が変更になる場合があります。
最新の情報は岐阜大学工学部ホームページで確認してください。

(6)出願書類等

＊推薦選抜と一般選抜で提出様式が異なりますので、出願の際はご注意願います。

共通（推薦選抜、 一般選抜）

出願書類	注 意 事 項
出願書類提出用宛名シート	• 出願書類提出用です。 • 入学検定料の支払いが完了した後、インターネット出願サイトからA4用紙、拡大縮小なし、片面カラー印刷した「出願書類提出用宛名シート」を市販の角形2号（A4サイズ）の封筒に貼付し、出願書類を封入してください。
入学志願票	• 出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしの顔写真データ（jpeg, png, bitmap, gif）を用意し、インターネット出願サイト登録時にアップロードしてください。ファイルは10MBまでとします。なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。 • 入学検定料の支払いが完了した後、インターネット出願サイトから、A4 用紙、拡大縮小なし、片面カラー印刷をしてください。 • 本入試は「大学共通テスト」を課していません。**「大学共通テスト」に関する欄については、空欄の状態**で提出してください。
在留カードまたはパスポート（写し）	• 現に日本国に居住している外国人留学生は在留カード両面の写し、その他の者は、パスポート（氏名・国籍が確認できるページ）の写しを提出してください。
国費（日本政府）留学生証明書	• 国費（日本政府）留学生のみ提出してください。 • 出身学校の長等が証明したもの。 • 国費（日本政府）留学生は事前に、本学部学務係にご連絡ください。 岐阜大学工学部学務係 TEL　058－293－2371 ／ 2745

推薦選抜

出願書類	注　意　事　項
成　績　証　明　書	• 在籍学校等の長が作成し、厳封してください。 • 高等専門学校に編入学した外国人留学生は、出身高校の成績証明書に日本語の訳（現在、在学する学校が作成したもの）を添付してください。
卒業（修了）見込証明書 （該当者のみ）	• 卒業見込等の年月が**成績証明書に記載されていれば不要です。**
調　査　書	• 短期大学卒業見込みの者及び高等学校から高等専門学校へ編入学した者については、高等学校の「調査書」または「成績証明書」を併せて添付してください。
推　薦　書	• 所定の用紙により、在籍学校等の長が作成し、厳封してください。（成績証明書と同封可） • 裏面に推薦理由を記入してください。
志　望　理　由　書	• 所定の用紙に、自筆で 300 字程度にまとめてください。

一般選抜

出願書類	注　意　事　項
成　績　証　明　書	• 在籍学校等の長が作成し、厳封してください。 • 「推薦選抜」で不合格となった者で「一般選抜」に出願を希望する者も、再度成績証明書を提出してください。 ※推薦選抜の合格者発表の直後に出願手続期間となりますので、注意してください。
卒業（見込）証明書 修了（見込）証明書 （該当者のみ）	• 卒業または卒業見込等の年月が**成績証明書に記載されていれば不要です。**
在学（期間）証明書 （該当者のみ）	• 出願資格⑥に該当する者については、在籍大学所定の用紙（休学期間のある場合はその期間も分かるもの）で提出してください。
履　歴　書 （該当者のみ）	• 出願資格⑧、⑨に該当する者については、所定の用紙により提出してください。（別添：履歴書（外国の課程を修了した者）参照）

<table>
<tr><td rowspan="4">2024年4月以降に受験したTOEIC Listening & Reading Testの公式認定証（TOEIC-IPのスコアレポート）または TOEFL iBT の受験者控えスコアレポート
（ 原　　本 ）

※ 受験したテストの種類によって提出方法が異なる為、注意してください。</td><td>TOEIC Listening & Reading Test「公開テスト」を受験した場合
➡デジタル公式認定証（PDF）を TOEIC 申込サイト「公開テストスコア確認サービス」を利用し、Web 上で提出してください。
岐阜大学工学部　令和9年度3年次編入学入試
「公開テスト　スコア確認サービス」申請コード
【００００２７００１】
【「公開テスト　スコア確認サービス」とは】
受験者本人が TOEIC 申込サイトを通して大学・企業等へスコアを提出することで、提出先の大学・企業等がスコアを Web で確認・閲覧・ダウンロードできるサービスです。

【「公開テスト　スコア確認サービス」手続方法・注意事項等】
IIBC ホームページ＞【公式】TOEIC Program ＞テスト詳細＞ TOEIC Listening & Reading Test＞【公式】テスト結果について＞公開テスト スコア確認サービス　にてご参照ください。</td></tr>
<tr><td>TOEIC Listening &Reading Test　「TOEIC-IP マークシート方式」を受験した場合
➡スコアレポート（原本）を他出願書類とともに、郵送で提出してください。</td></tr>
<tr><td>TOEFL iBT を受験した場合
➡ スコアレポート（PDF）を印刷し、他出願書類とともに郵送で提出してください。</td></tr>
<tr><td>※ TOEIC Listening & Reading Test「 TOEIC-IP オンライン方式」のスコアは出願書類として受理できません。
※ TOEIC-IP は「公開テスト　スコア確認サービス」の対象外の為、原本を郵送で提出してください。
※ 原本は原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、その旨メモを付してください。試験当日に返却しますので、試験場本部に来てください。試験を欠席した者は、別途返信用封筒（郵便番号、住所、氏名を記入し、切手を貼付）を工学部学務係へ送付してください。</td></tr>
</table>

7. 入試方法

共通注意事項

- 試験実施場所等については、試験当日、工学部正面玄関に掲示します。
- 試験当日は、必ず受験票を持参してください。
- 集合時刻は、試験開始 30 分前です。

推薦選抜

面接（口頭試問を含む。推薦書及び志望理由書は参考資料とする。）により意欲や知的好奇心を、成績証明書（調査書を含む。）により基礎学力を評価し、総合的に合否を判定します。

⑴ 試験日時等

試験日	試験内容	試験時間	試験会場
令和 8 年 5 月 16 日（土）	面　　接	集　　合： 9 時 30 分 面接試験開始：10 時 00 分～	工学部正面玄関にて掲示

・推薦選抜の受験者が、集合時刻に遅刻した場合は、面接試験開始時刻に間に合えば、受験を認めます。

⑵ 配点及び合否判定基準

①配点

	面接	成績証明書	合計
配　　点	150	100	250

②合否判定基準

合格者の決定に当たっては、学科ごと（電気電子・情報工学科はコースごと）に総得点の上位の者から決定します。また、同点者については、面接の得点の高い者を上位とします。

なお、次のいずれかに該当する者は合格対象としません。

面接の得点が配点の 60%未満の者

成績証明書の得点が配点の 80%未満の者

【成績証明書の換算方法】

採点の対象は原則 4 年間分の成績とする。

・高等専門学校卒業見込みの者：第 1 ～ 4 年次の成績

・短期大学卒業見込みの者　　：高等学校 3 年間の成績と、短期大学 1 年次の成績

換算式

$$\frac{(\text{優の科目数}\times 5)+(\text{良の科目数}\times 3)+(\text{可の科目数}\times 1)}{\text{総科目数}}\times 20$$

※評価が「合格」や「認定」となっている科目は科目数に加えない。

※小数第 1 位を四捨五入して、整数とした数値を得点とする。

各種成績評価の換算表

点数	各種成績評価					
5 点	優	5	A＋（100～90） A（89～80）	A（100～80）	A+ A A－	秀 S 特 A
3 点	良	4 3	B（79～70）	B（79～70）	B+ B	
1 点	可	2 1	C（69～60） D（59～50）	C（69～60）	C+ C D E	

一般選抜

学力試験により基礎学力を、面接（口頭試問を含む。成績証明書は参考資料とする。）により意欲や知的好奇心を評価し、総合的に合否を判定します。

⑴ 試験日時等

試験日	試験内容	試験時間		試験会場
令和 8 年 6 月 13 日（土）	学力試験	【共通科目】 集合：9 時 00 分 開始：9 時 30 分～	【専門科目】 開始：10 時 45 分～ （※物質化学コース、生命化学コース受験者のみ） 集合：10 時 15 分	工学部正面玄関にて掲示
	面接	13 時～		

- 一般選抜の受験者が、学力試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内に限り受験を認めます。
- 物質化学コース、生命化学コースの一般選抜の受験者は、専門科目の学力試験開始 30 分前に集合してください。

(2)学力試験時間及び学力試験科目

学　科	コース	共通科目	専門科目（10時45分～ 12時05分）	
		9時30分～ 10時20分	出題内容	持込み物品
社会基盤工学科	環境・防災デザインコース	数学	社会基盤工学（構造力学、土質力学、水理学、材料・コンクリート工学、土木計画学、環境衛生工学）の基礎的事項について問う	関数電卓
機械工学科	機械コース	数学	機械工学（材料力学、機械加工、機械力学、流体力学、熱力学、制御工学）の基礎的事項について問う	関数電卓
	知能機械コース			
化学・生命工学科	物質科学コース		物理化学・有機化学の基礎的事項について問う	関数電卓
	生命科学コース			
電気電子・情報工学科	電気電子コース	数学	電磁気学、電気回路、電子回路の基礎的事項について問う	
	情報コース		情報数学（離散数学、確率統計）、情報工学（計算機工学、プログラミング）の基礎的事項について問う	
	応用物理コース		数学（常微分方程式、ただし関連して微積分学、線形代数の事項を問う）、物理(力学、電磁気学)	

注意事項

① 共通科目「数学」の出題範囲は、「微積分学、線形代数」です。

② 社会基盤工学科、機械工学科及び化学・生命工学科の専門科目については、関数電卓（プログラム機能のないもの）を持参してください。それ以外の機能がついた電子機器等は使用できません。

③ 試験時間中、机の上に置けるものは、「受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計（時計機能のみ）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）、関数電卓（プログラム機能のないもの。社会基盤工学科、機械工学科及び化学・生命工学科の受験者のみ）」です。

④ 学力試験時間中の途中退室は認めません（トイレ・体調不良除く）。

(3)配点及び合否判定基準

①配点

学　　科	コース	学　力　試　験			面接	合計
		数学	英語	専門		
社会基盤工学科	環境・防災デザインコース	100	100	200	200	600
機械工学科	機械コース	100	100	200	200	600
	知能機械コース					
化学・生命工学科	物質化学コース	—	100	300	200	600
	生命化学コース					
電気電子・情報工学科	電気電子コース	100	100	200	100	500
	情報コース	100	100	200	200	600
	応用物理コース	100	100	200	200	600

※英語については、筆記試験を実施せず、英語能力テスト TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IP を含む）または TOEFL iBT のスコアで評価します。
スコアの換算方法は、以下のとおりとします。

TOEIC Listening & Reading Test（TOEIC-IP を含む）
730 点以上を 100 点として比例配点（TOEIC ÷7.3）

TOEFL iBT　80 点以上を 100 点として比例配点（TOEFL iBT÷0.8）

②合否判定基準

合格者の決定に当たっては、学科ごと（電気電子・情報工学科はコースごと）に総得点の上位の者から決定します。また、同点者については、学力試験の得点の高い者、次に専門科目の得点の高い者を上位とします。

なお、次のいずれかに該当する者は合格対象としません。

面接の得点が配点の 60%未満の者

総得点が合計点の 50%未満の者

学力試験または面接試験のうち 1 科目でも欠席した者

8. 合格者発表

推薦選抜

令和 8 年 6 月 1 日（月）　12 時

一般選抜

令和 8 年 7 月 1 日（水）　12 時

共通（推薦選抜、 一般選抜）

①合格者には、同日にインターネット出願サイト（e-apply）上に合格通知書、入学確約書または入学意向調査書を掲載します。郵送発送はしませんので、必要に応じダウンロード・印刷してください。

②電話での結果の問い合わせには一切応じません。

③岐阜大学ホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp）に合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は、合格者発表日から１週間です。

9. 入学手続

⑴ 入学確約書または入学意向調査書の提出について

推薦入試の合格者は、令和８年６月 12 日（金）までに「入学確約書」を工学部学務係へ提出してください。

一般入試の合格者は、令和８年８月７日（金）までに「入学意向調査書」を工学部学部係へ提出してください。

⑵ 工学部からのお知らせについて

合格者には令和８年 10 月に工学部便覧及び履修等に関する案内文を送付します。

⑶ 入学手続等について

岐阜大学の入学手続は、インターネット出願サイト（e-apply）上で行います。

入学手続は、令和９年２月中旬を予定しています。

⑷ 入学手続時に要する経費について

入　　学　　料　　282,000 円（予定額）

学生教育研究災害傷害保険料　　2,430 円（付帯賠責含む）

- 詳細については、岐阜大学ホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp）にて掲載します。
- 入学料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

⑸ 入学辞退について

入学手続を所定の期日までに行わない者は、本学への入学の意思がなく入学を辞退したものとみなします。

⑹ 合格の取り消しについて

一般選抜における出願資格⑥で出願した者で、所定の単位を修得見込みの者が、令和９年３月までに 62 単位以上を修得できなかった場合は、合格を取り消します。

10. 授業料

授業料について

授業料（前期分）　267,900 円（年額 535,800 円）

- 前期分の授業料は５月に口座振替にて納入してください。
- 詳細については、合格者あてに別途通知します。
- 授業料は予定額であり、改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

11. 検定料返還に関しての留意事項

⑴ 次の場合を除き、一旦領収した検定料は原則として返還しません。

a 出願書類が受理されなかった場合

b 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

c 検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合

⑵ 返還請求の方法

次の①～⑥を明記した検定料返還請求書を任意様式で作成し、「検定料の払込を確認できる書類」を添付して、岐阜大学工学部学務係（〒501－1193　岐阜市柳戸 1 番 1 ）まで郵送してください。(封筒には「検定料返還請求書　在中」と朱書きしてください。)

なお、返還請求は出願期間終了後から試験実施月の末日までにお願いします。

① 返還請求の理由

② 志願者氏名（フリガナ)、押印

③ 現住所

④ 連絡先電話番号

⑤ 志望コース名等

⑥ 検定料の返還を受け取る銀行名、支店名、預貯金種別、口座番号、口座名義（フリガナ)

※ 返還金の振込みには、請求書類到着後 1 ケ月程度を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

12. 大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除

岐阜大学では、大規模自然災害により被災した入学志願者に対して、検定料免除の特別措置を行います。該当者は各【インターネット出願サイト登録期間及び検定料支払い期間】開始日の 10 日前までに所定の書類を提出してください。

詳細は岐阜大学ホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp）を参照してください。

13. 個人成績の開示内容及び請求方法等

開示内容

推薦選抜は面接のみのため、本人の得点及び合格者の試験成績は開示しません。

一般選抜は受験者本人からの請求に基づき、本人の得点（合否判定に使用した総得点）を開示します。また、受験した募集単位の合格者の試験成績（最高点、平均点、最低点）を併せて開示します。なお、募集単位の合格者が 4 人以下の場合は公表しません。また、合格者が 10 人以下の場合は、最低点を公表しません。

開示の請求方法

請求できる者　　受験者本人に限ります。

請 求 方 法　　請求先（入試課）に郵送してください。

請 求 期 間　　令和９年５月３日（月）から５月 31 日（月）（消印有効）

請　求　先　　〒501－1193　岐阜市柳戸 1 番 1

岐阜大学学務部入試課

必 要 書 類　　①岐阜大学入試情報開示請求書※

②岐阜大学受験票（開示の際にお返しします。）

③返信用封筒（開示通知書送付用）

長形３号封筒（縦 23.5cm ×横 12.0cm）に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、460 円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。

①②③を岐阜大学学務部入試課宛の送信用封筒に入れて送ってください。

※開示請求書用紙の入手方法

・次のいずれかの方法で入手できます（請求期間中のみ入手可）。

①岐阜大学のホームページ（http://www.gifu-u.ac.jp）からプリントアウトする。

②郵便で請求する。

返信用封筒（長形３号封筒に 110 円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。

開 示 方 法　　本人に開示決定通知書を郵送します。

請求受付後、開示までに約１か月を要しますので、あらかじめご了承願います。

14. 入試統計及び過去問題の請求方法

岐阜大学工学部のホームページをご覧ください。

・岐阜大学ＨＰ ＞ 学部・大学院・附属施設 ＞ 学部 ＞ 工学部 ＞ 工学部オリジナルサイトへ ＞ 岐阜大学工学部ＨＰ ＞ 入学・進学希望の方へ ＞ 入試情報（学部）

15. 個人情報の取扱い

提出された入学志願票等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、入試情報処理システムに登録されますが、本学は、入学志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく、また、第三者に開示することもありません。なお、第三者とは、本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

⑴ 合格者について、入学手続に必要なデータを使用する場合

⑵ 入学者について、学生証の作成、カリキュラム登録、成績管理等、本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合

⑶ 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合。ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。

⑷ 本人の同意が得られた場合

⑸ 法令等により開示が求められた場合

16. 岐阜大学工学部案内

工学部の起源は、昭和 17 年岐阜県立高等工業学校創設に始まり、その後変遷を経て、 昭和 25 年岐阜県立大学工学部となり、昭和 27 年国立に移管され、岐阜大学工学部となりました。

平成 14 年 4 月には、旧 6 学科（土木工学科、機械システム工学科、応用精密化学科、生命工学科、電気電子工学科、応用情報学科）を改編・新設し、社会基盤工学科、機械システム工学科、応用化学科、電気電子工学科、生命工学科、応用情報学科、機能材料工学科、人間情報システム工学科、数理デザイン工学科の 9 学科体制となりました。

更に平成 25 年 4 月に改編し、社会基盤工学科（環境コース・防災コース）、機械工学科（機械コース・知能機械コース）、化学・生命工学科（物質化学コース・生命化学コース）、電気電子・情報工学科（電気電子コース・情報コース・応用物理コース）の 4 学科・ 9 コース体制となりました。

※ 令和 6 年 4 月に社会基盤工学科の環境コース・防災コースが統合し、「環境・防災デザインコース」となり、現在は 4 学科 8 コース体制になっています。

≪大学院について≫

学部卒業後は、大学院に進む道もあります。平成 29 年 4 月に工学研究科と応用生物科学研究科等を再編整備して、自然科学技術研究科（修士課程）を設置しました。“ 自然科学 ” と “ 科学技術 ” の連携により、「生命科学」、「環境科学」、「ものづくり」分野の観点から工学系および応用生物科学系の専門性（自然科学系）を持った高度理工系人材の育成を目指しています。

学科の案内については、本学工学部のホームページ（https://www.eng.gifu-u.ac.jp）をご覧ください。

17. 既修得単位の認定

卒業に必要な単位数は 132 単位です。 3 年次編入学生に対しては、 2 年次後学期までに開講されている教養科目、基礎科目、学科共通科目及びコース科目の単位を、おおむね認定する予定です。ただし、科目によっては認定されないものもあるため、個人によっては 2 年次開講科目を履修する必要が生じる場合があります。合格者には 10 月に送付する資料で概略をお知らせし、詳しくは入学ガイダンス（4 月上旬）で説明します。

18. その他の注意事項

①編入学後の転部、転科、転コースはできません。

②応用物理コースを除くコースでは、高等学校教諭一種免許状［ 工業 ］の申請に必要な単位を修得することができますが、 2 年間で揃えることは、困難です。

③応用物理コースでは、高等学校教諭一種免許状［ 数学 ］の申請に必要な単位を修得することができますが、 2 年間で揃えることは、困難です。

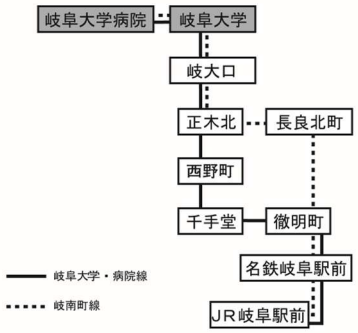
19. 試験場への案内

⑴ 公共交通機関

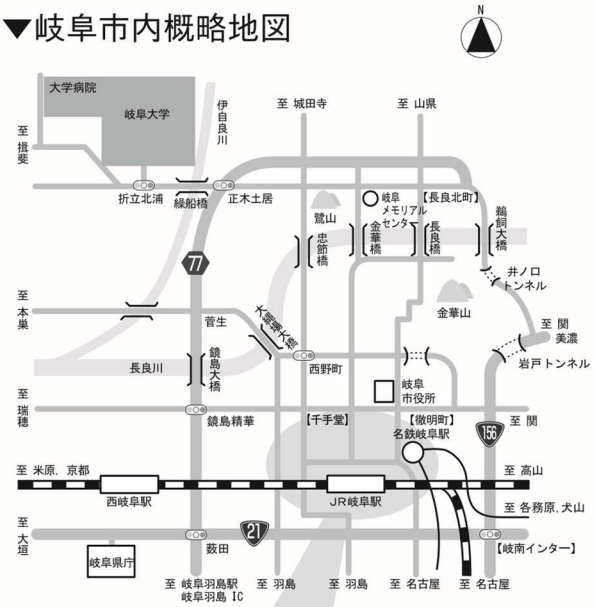
試験場	バスのりば	「路線名」及び行先	降車するバス停
岐阜大学工学部	ＪＲ岐阜駅　バスターミナル⑨番 または名鉄岐阜駅前⑤番　のりば	「岐阜大学・病院線」 岐阜大学病院行き （西野町経由）	岐阜大学
	ＪＲ岐阜駅　バスターミナル⑨番 または名鉄岐阜駅前④番　のりば	「岐南町線」 岐阜大学病院行き （長良北町経由）	岐阜大学

1. 所要時間は通常約 30～40 分ですが、市内の交通事情により大幅に上回ることがあるので注意してください。
2. 詳細は岐阜バスのホームページをご確認ください。

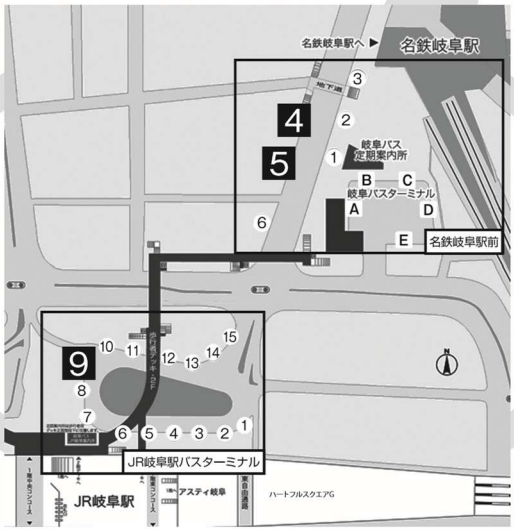
▼バス路線図（略図）



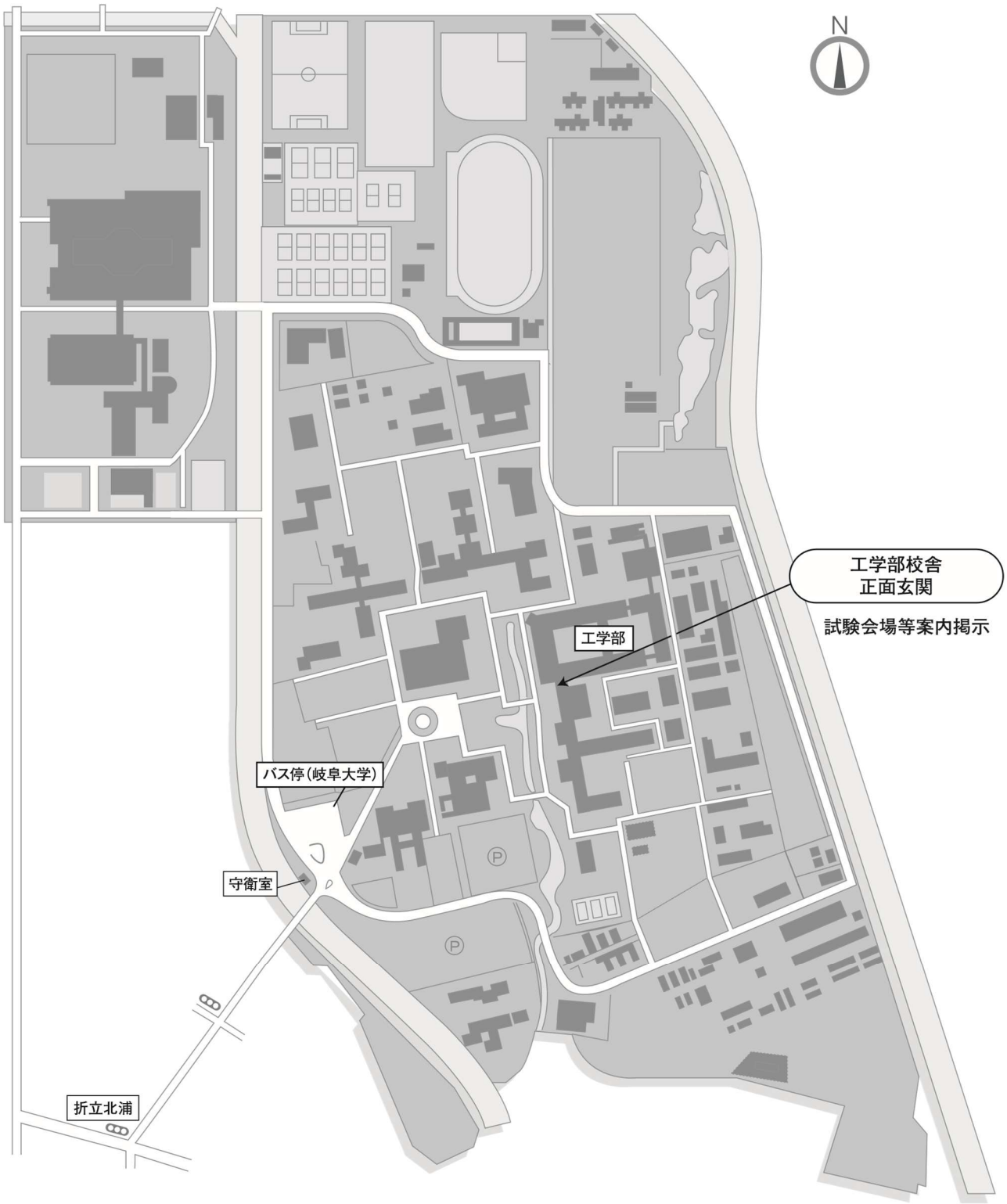
▼岐阜市内概略地図



▼JR岐阜駅前・名鉄岐阜駅前周辺バスのりば



⑵　岐阜大学構内案内図



岐阜大学工学部学務係

〒501-1193　岐阜市柳戸 1 番 1

TEL　058-293-2371/2745

FAX　　058-293-2379